



沖縄県はSDGsを推進します!

下水道のない生活を考えてみませんか?

もし下水道がなかったら?

皆さんは、下水道が使えなくなったときのことを想像したことがありますか。上水道や電気、ガスが止まった時のことと比べて、あまり考えたことがなかったという方が多いのではないのでしょうか。

① 生活環境の悪化

家庭で使った汚れた水(汚水)は下水管を通じて処理場を集められ、浄化されますが、処理場に流すことができなくなると、街の中が汚れた水や悪臭であふれてしまいます。そこでは蚊やハエなどの害虫も発生します。当然トイレ(水洗トイレ)も使用できません。



② 街の浸水

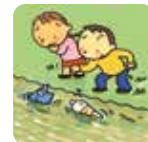
下水道は雨水を側溝などに集めて川や海に排水する役割も担っています。下水道がないと素早く排水できなくなり、大雨の時に家の中で水びたしになってしまうかもしれません。



③ 海や川の汚染

汚れた水は処理場できれいにしてから海や川に流しています。下水道がないと、

魚や貝などの生き物が住めなくなってしまう。海で泳ぐこともできなくなります。



このように、下水道がないと、私たちの生活は脅かされ、清潔で快適な暮らしができなくなります。下水道は私たちの生活にとって必要不可欠な存在になっています。

下水道がない生活って過去の話?

下水道の整備が進んでいる現在、下水道がない生活は、私たちには関係ないと思ってしまうかもしれません。最近でも、地震などの自然災害発生時には、下水道が使えなくなるケースが実際に起こっています。地震により下水管が破損した場合、排泄物が下水道に流れていけなくなるので、トイレが排泄物であふれかえってしまい、悪臭の発生や衛生環境の著しい悪化につながります。また、避難所においては、トイレの衛生環境悪化のためトイレの使用を減らしたと思った方が、水分摂取や食事を控えたことで健康障害を引き起こした事例もあります。皆さんが普段当たり前前に使用している



トイレは、その先にある下水道が重要な役割を果たしています。日々の生活の中で意識することは少ないかもしれませんが、この機会に、見えないところで私たちの快適な生活を守っている下水道について、改めて考えてみませんか。

「下水道の日」イベントに参加しよう!

毎年9月10日は「下水道の日」です。県では、下水道への理解を深めてもらうため、毎年イベントを開催しています。ぜひご参加ください。

詳細はホームページをご覧ください。「おきなわ下水道の日」で検索してください。



下水道課「下水道の日」ページ

目指せ全問正解!!

下水道クイズ2021

下水道に関するクイズに答えて、オリジナルグッズをゲットしよう!

開催期間

9月6日(月)~17日(金)

開催場所

下水道課ホームページ「下水道の日イベント」ページ上

問い合わせ

下水道課 電話:098-866-2248 FAX:098-866-2394